

脇役の『美』ここにあり。



観るMSF兵装備

あっさ監督

Asa Kantoku



Destruction of Mother Base

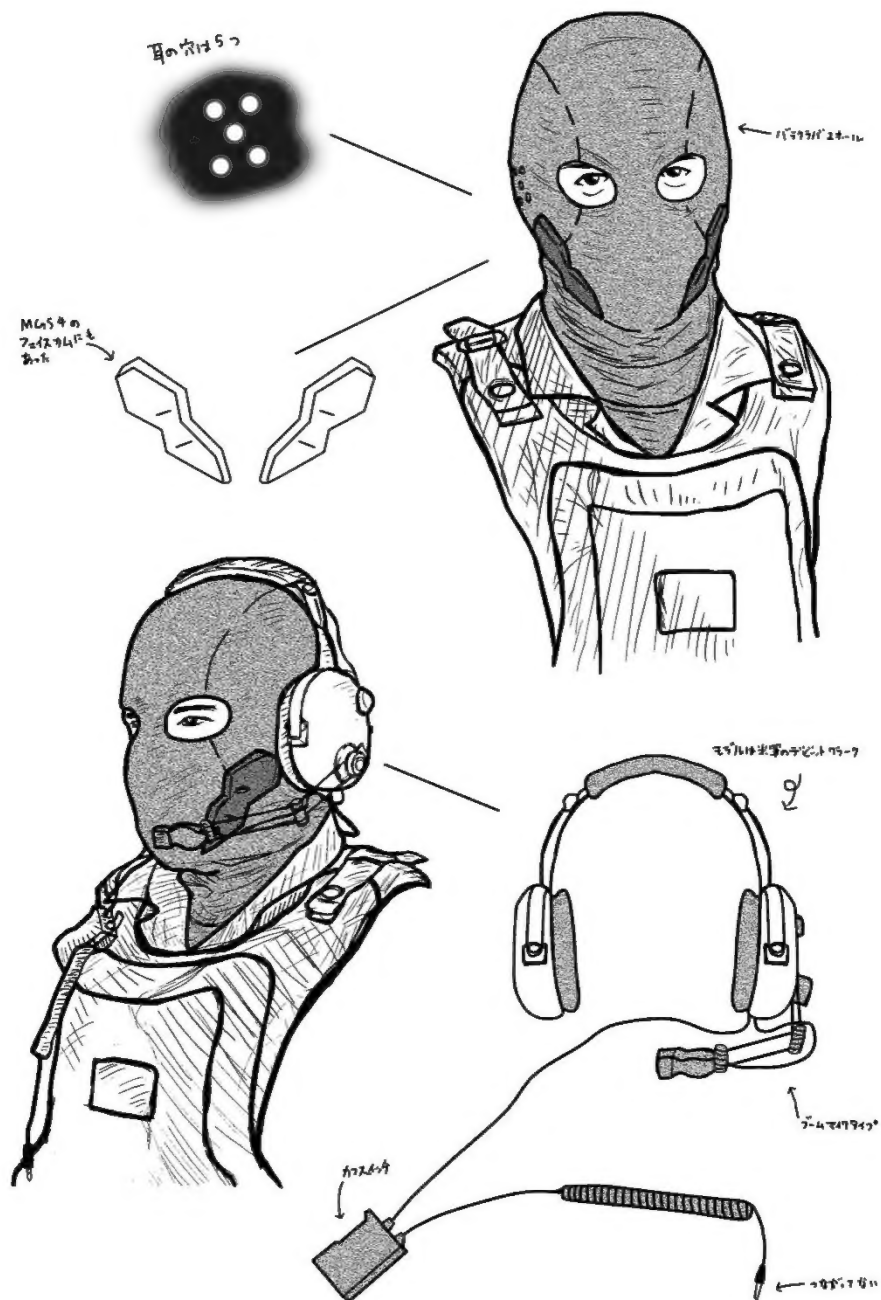
Mother Base Crew Basic(1975)
Front

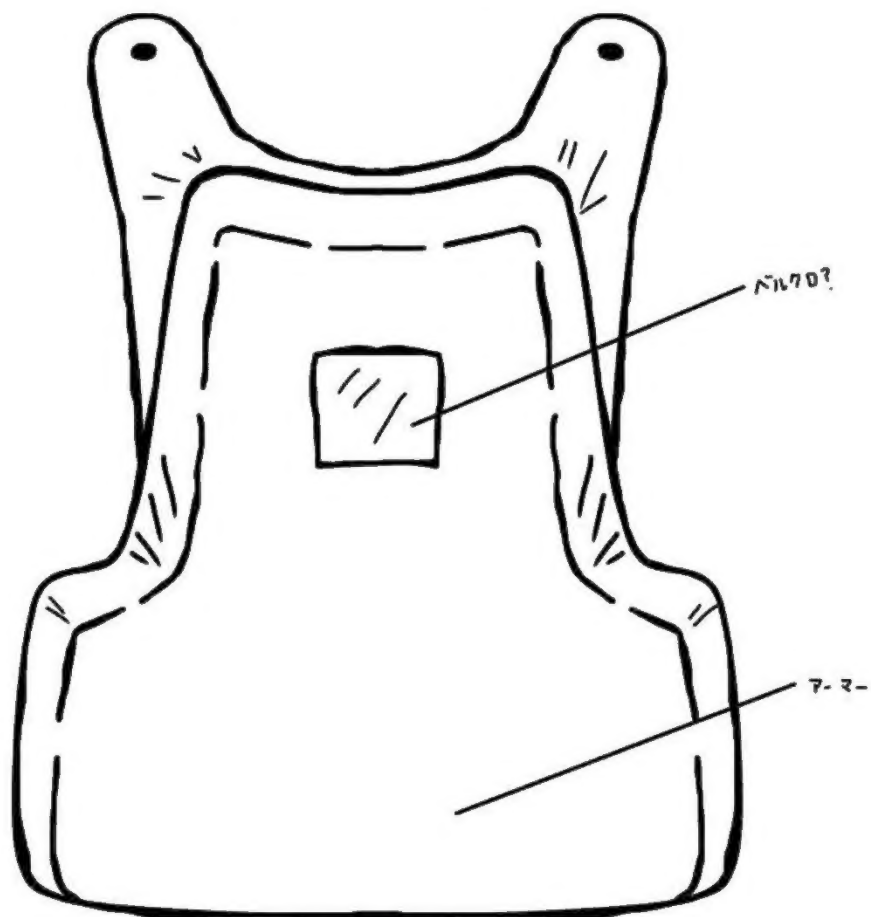
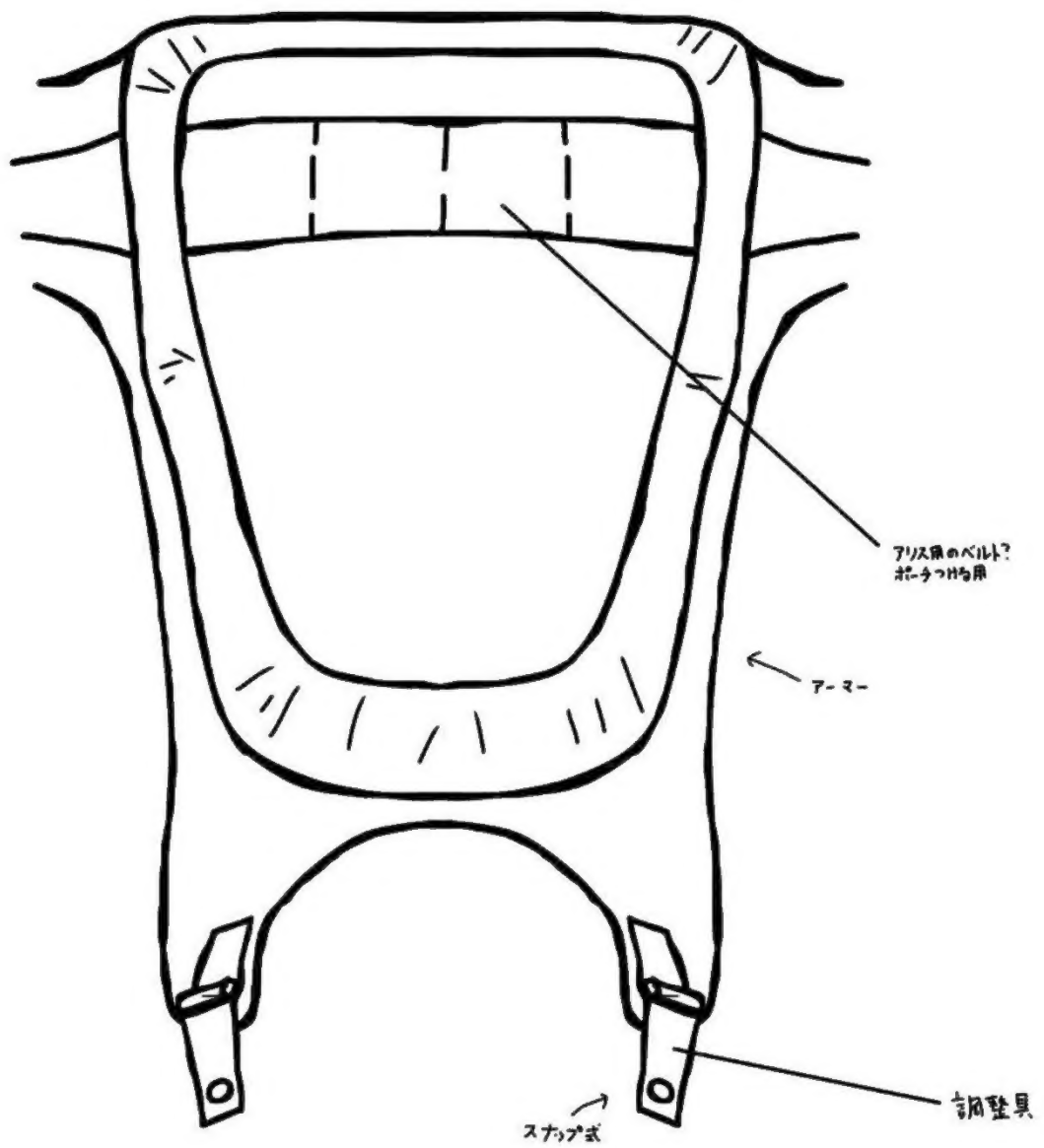


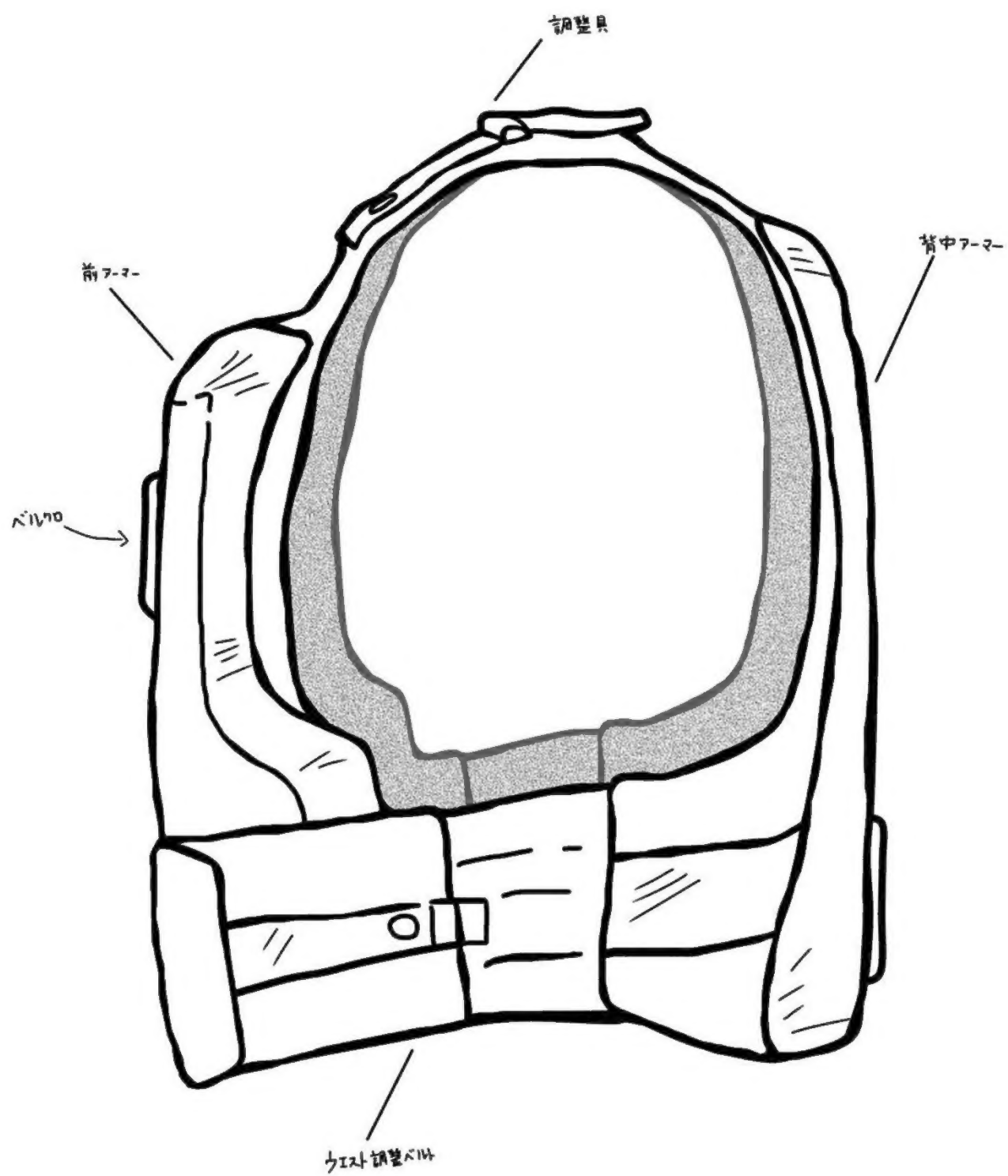
Mother Base Crew Basic (1975)

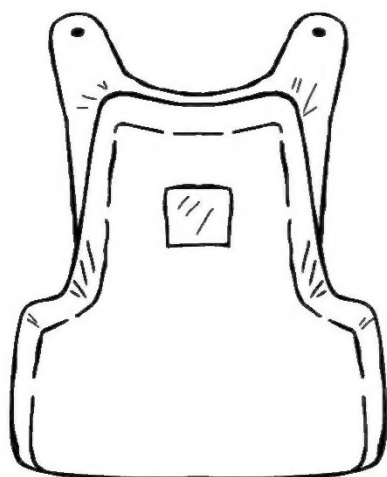
Rear



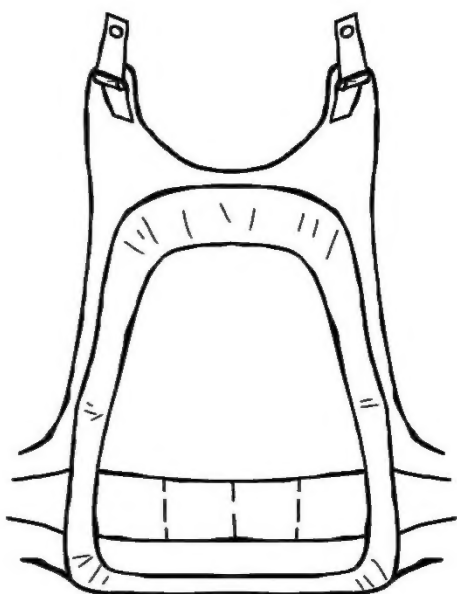








下が空入れる?



セグメント化



ベスト内アズ

Medic (1975)



MEDの印を付



※カラーは内もなし



一般兵は2本のビン



実はGZではマーク無しで無装束の兵士は多い



スア-7グレナード

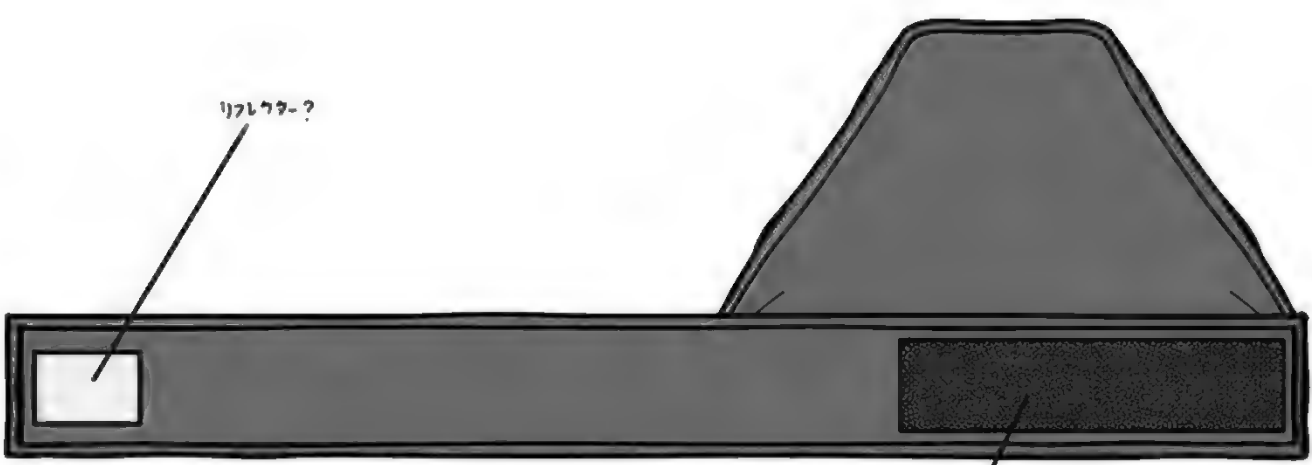
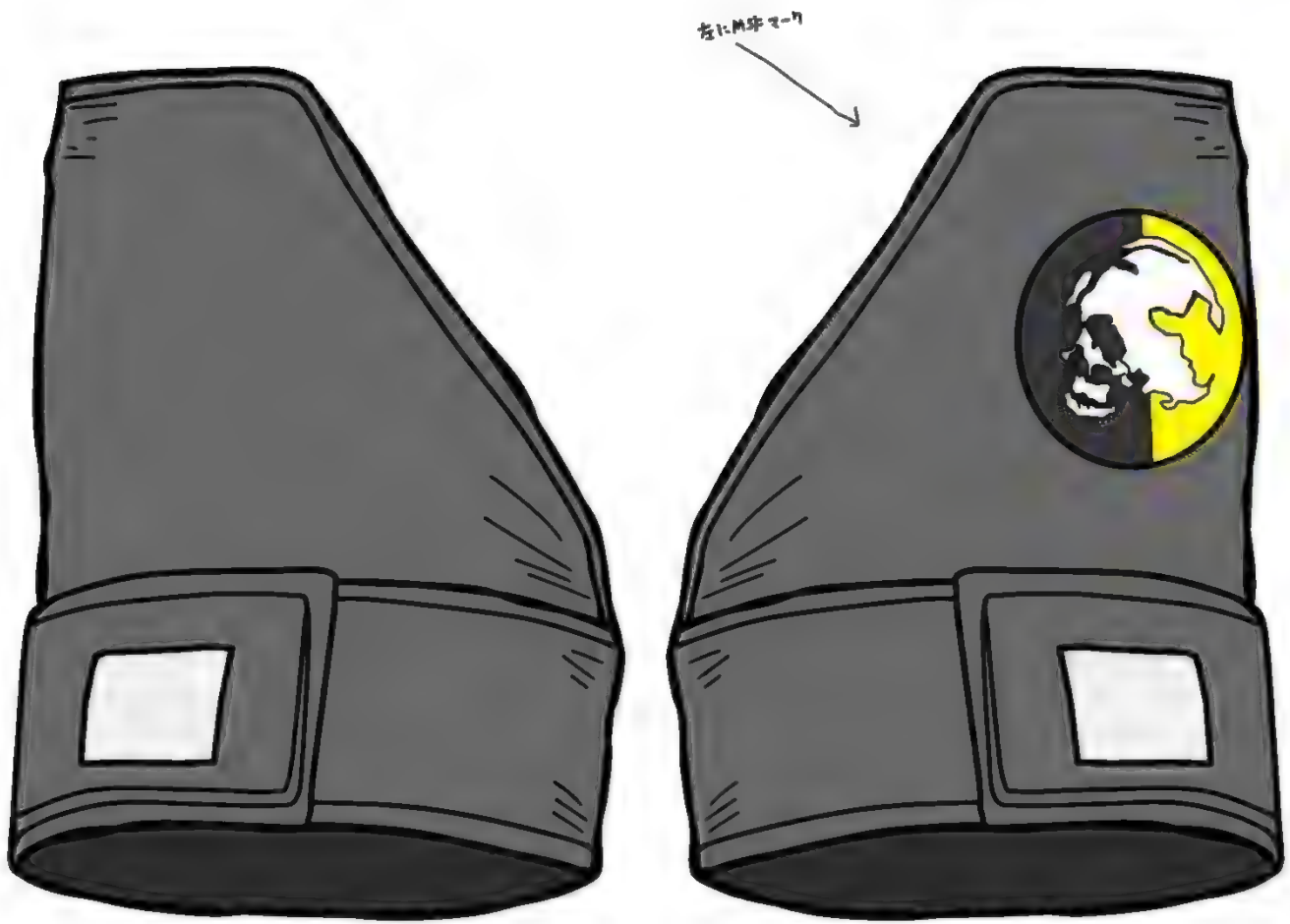
スタングレナード

自作ラベル
※胸に貼ってok



ハートのマーク





170-7



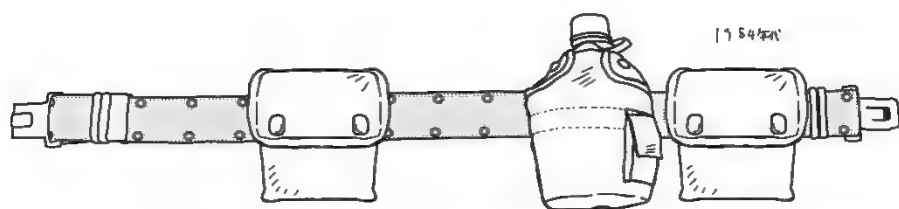
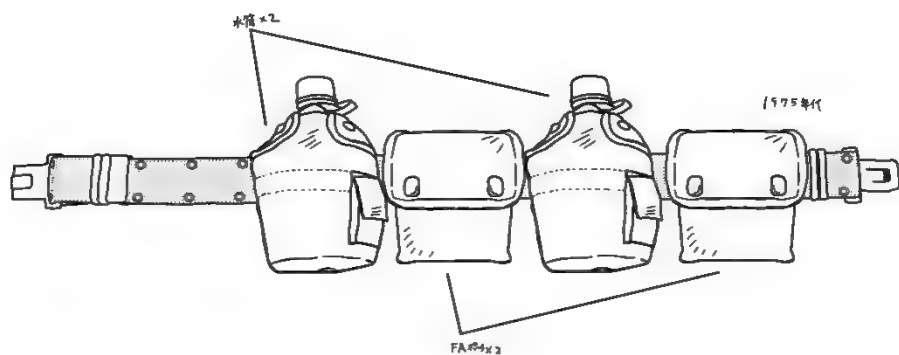
24.76



27.70



28.74



Mother Base Crew Basic (1975)





Full Equipped (1975)



Old Mother Base Crew (1984)



Old Mother Base Crew (1984)
mosquito Rear





Mother Base Crew Basic (1975)



Medic (1975)



Intel Agent (1975)



Mother Base Combat Team (1975)



Mother Base Combat Team (1975)



Mother Base Combat Team (1975)



Mother Base Combat Team (1975)



mosquito (1984)



Old Mother Base Crew (1984)



Mother Base Combat Team (1975)



Mother Base Combat Team (1975)

あとがき

MSF兵コスプレイヤーのあっさ監督です。
この度は「見るMSF兵装備」を手にとって頂き、誠にありがとうございます。
初めてGZをプレイした時にベタ惚れしてから早5年以上が経過しました。

脳天から足元まで美しく整ったフォルム。
シンプルでありながら奇妙さすら感じる装備チョイス。
計算され尽くした黒色配置のバランス。
無駄な物を限界まで削ったまさに完成形。
国境なき軍隊として最後の戦いを飾ったラスト数分間。
燃え盛るマザーベースで散った彼らは「伝説の脇役」だった。

あの時、公式設定画集で見たMSF兵を忘れられません。
たった1ページの中に正面だけの小さい全身画像が1つ。
それでも俺は“PW”ではなく“GZ”が好きなんだ。と
装備を見る為だけにGZをクリアし続けた日々。

語りたい事は沢山あるが、今回は敢えて語らない。
同じく彼らを愛してくれる人が居るならば
俺の愛をおすそ分けします。



Twitter @msf_asa

題名：観るMSF兵装備 (C103)

サークル：嘗メタルギアモブ兵装備研究部 (東5“フ”11a)

作者：あっさ監督 (@msf_asa)

価格：500円

